

第 23 回 RPA技術者検定[®] エキスパート



第44回全国障害者技能競技大会 RPA 事前公表課題



問題1(必答問題)

表示されるダイアログに「利用日」を入力し「利用者」を選択後、会場管理簿フォルダ内の該当する利用予約ファイ ルを更新するシナリオを新規作成しなさい。

解答に使用する資材とフォルダ/ファイルパス

資材名		フォルダ/ファイルパス
	(2024)	解答(実技)_受検番号_氏名¥問 1¥会場管理簿(2024)
会場管理簿フォルダ	(2025)	解答(実技)_受検番号_氏名¥問 1¥会場管理簿(2025)
	利用予約_11.xlsx	解答(実技)_受検番号_氏名¥問 1¥会場管理簿(2024)¥利用予約_11.xlsx
	利用予約_12.xlsx	解答(実技)_受検番号_氏名¥問 1¥会場管理簿(2024)¥利用予約_12.xlsx
利用予約ファイル	利用予約_01.xlsx	解答(実技)_受検番号_氏名¥問 1¥会場管理簿(2025)¥利用予約_01.xlsx
	利用予約_02.xlsx	解答(実技)_受検番号_氏名¥問 1¥会場管理簿(2025)¥利用予約_02.xlsx

※上記のフォルダ/ファイルパスの「受検番号」氏名」部分は、ご自身の受検番号と氏名になりますので、読み替えて設定してください。

基本仕様

1. シナリオを「問1.ums7」の名前で新規作成し、「問1」フォルダ直下に保存しなさい。次に、「利用日」を入力す るダイアログ1と「利用者」を選択するダイアログ2を作成しなさい。なお、ダイアログ1で入力する「利用日」 は変数に格納するように設定しなさい。以下にダイアログ1とダイアログ2の表示内容、表示例を示す。

ダイアログ 1 表示内容	利用日を yyyy/mm/dd の書式でノ	しカしてください。
	WinActor	
ダイアログ 1 表示例	利用日をyyyy/mm/ddの書式で入力してください。	
	ОК	

ダイアログ 2 表示内容	利用者を選択してください。
	高橋、山田
ダイアログ 2 表示例	WinActor 利用者を選択してください。 高橋 山田 OK



2. 基本仕様 1 で入力した「利用日」の「年」に該当する会場管理簿フォルダ内の、「利用日」の「月」に該当する利 用予約ファイルを開きなさい。

前提条件は以下の通りとする。

・基本仕様1で入力する「利用日」は、2024/11/01~2025/02/28の間に必ず実在する日である。
 例)入力された「利用日」が 2024/11/10 の場合、
 該当する会場管理簿フォルダは、「会場管理簿(2024)」
 該当する利用予約ファイルは、「利用予約_11.xlsx」
 ・将来的に利用予約ファイルが増える可能性も考慮すること。
 (利用予約ファイルのファイルパスを固定値で指定して利用予約ファイルを開かないこと)

基本仕様 1 で入力した「利用日」と利用予約ファイルの「日付」(B 列)が一致する行を求め、その一致する行の「利用者」(C 列)に基本仕様 1 で選択した「利用者」を設定しなさい。その後、利用予約ファイルを上書き保存して閉じなさい。

前提条件は以下の通りとする。

・利用予約ファイルの「日付」は、「yyyy/mm/dd」の書式とし、常に3行目から33行目の範囲内に存在する。 ・基本仕様1で入力する「利用日」は、2024/11/01~2025/02/28の間に必ず実在する日である。

追加仕様

シナリオの最後に、基本仕様1で入力した「利用日」に選択した「利用者」が会場を予約したことを以下のよう にダイアログで表示しなさい。

※[]は、固定の文字列を表します。

ダイアログ3表示例) 高橋さんが 2024/12/15 に会場を予約しました。



問題 2

受注案件一覧(html)のデータを受注情報登録システム(html)に登録するシナリオを作成中である。 問2既存シナリオは作成途中のため、受注情報登録システム(html)に未登録のデータがあり登録できない 場合、未登録である記録を残さず次のデータを登録する処理に進む。

以下の手順に沿って基本仕様 1~3、追加仕様の機能を追加し、シナリオを完成させなさい。

解答に使用する資材とフォルダ/ファイルパス

資材名	フォルダ/ファイルパス
問 2 既存シナリオ	解答(実技)_受検番号_氏名¥問 2¥問 2 既存シナリオ.ums7
受注案件一覧(html)	解答(実技)_受検番号_氏名¥問 2¥受注案件一覧.html
受注情報登録システム(html)	解答(実技)_受検番号_氏名¥問 2¥受注情報登録システム.html
ログファイル	解答(実技)_受検番号_氏名¥問 2¥ログ.txt

※上記のフォルダ/ファイルパスの「受検番号」氏名」部分は、ご自身の受検番号と氏名になりますので、読み替えて設定してください。

「問2既存シナリオ」を開く際にパスワード入力を求められますので、以下のパスワードを入力してください。

問 2 既存シナリオのパスワード 23kentei

基本仕様

- 問2既存シナリオを開き、「問2」フォルダ直下に「問2.ums7」の名前で保存しなさい。
 「問2.ums7」は、受注情報登録システム(html)に登録する受注案件一覧(html)のデータのいずれかの項目が 空欄だった場合、「登録」ボタンが無効となる。
 受注案件一覧(html)のデータを1件ごと受注情報登録システム(html)に転記し、転記が終わった後に「登録」
 ボタンの有効・無効状態の取得・判定を行いなさい。次に、「登録」ボタンの有効・無効状態の取得結果が「有効」の場合は登録処理を実施、「無効」の場合はデータの登録処理は未実施のまま次の受注案件一覧(html)のデータの処理に進むよう分岐を設定しなさい。
- 2. 基本仕様 1 で「登録」ボタンの有効・無効状態の取得結果が「無効」の場合は、下表の情報をログファイルに 記録しなさい。

ログファイル記録情報	日時 +受注番号+ [:未登録の情報があります。]

※[]は、固定の文字列を表します。

ログファイル記録情報の例) 2024/05/25 11:45:17 S000001 :未登録の情報があります。

 基本仕様1の処理の後に、受注情報登録システム(html)の「登録結果欄」のメッセージが表示された場合は、 「登録結果欄」のメッセージを下表のダイアログ4表示内容の形式で表示させなさい。「登録結果欄」のメッセ ージが表示されない場合は下表のダイアログ5表示内容の形式で表示させなさい。

ただし、「登録結果欄」のメッセージを取得する際には「ブラウザ関連」のライブラリを使用して取得すること。

ダイアログ 4 表示内容	[登録されました]
ダイアログ 5 表示内容	[登録されていません]

※[]は、固定の文字列を表します。



<u>追加仕様</u>

変数一覧画面にて、下表のグループ名で対象の変数をグループ化しなさい。

グループ名	ブラウザ関連
対象の変数	受注案件一覧フルパス 受注情報登録システムフルパス ブラウザ名 ブラウザ名 2



問題 3

入金データファイル内のデータを、入金履歴一覧表ファイルに追記するシナリオを新規作成しなさい。

解答に使用する資材とフォルダ/ファイルパス

資材名	フォルダ/ファイルパス
入金データファイル	解答(実技)_受検番号_氏名¥問 3¥入金データ.xlsx
入金履歴一覧表ファイル	解答(実技)_受検番号_氏名¥問 3¥入金履歴一覧表.xlsx

※上記のフォルダ/ファイルパスの「受検番号」氏名」部分は、ご自身の受検番号と氏名になりますので、読み替えて設定してください。

基本仕様

1. シナリオを「問 3.ums7」の名前で新規作成し、「問 3」フォルダ直下に保存しなさい。

次に入金データファイルの下表の項目を取得しなさい。

	「シート名」
取组表口	「入金日」(A14 セル)
	「入金金額(円)」 (D14 セル)
	「入金明細」(H14 セル)

なお、前提条件は以下の通りとする。

・常に1社分の入金データファイルのみ処理する。 ・2社以上の入金データファイルが「問3」フォルダ内に存在することはない。 ・入金データファイルのデータは、常に1明細(1行)のみ存在する。 ・入金データファイルは常に1シートのみ存在し、シート名は会社名とする。 ・入金データファイルのフォーマットは固定とする

基本仕様 1 で取得した入金データファイルのシート名と同じ入金履歴一覧表ファイルのシートの最終行を取得し、次の行(空白行)に下表の転記項目を転記しなさい。その後、入金履歴一覧表ファイルを上書き保存して閉じ、入金データファイルを保存せずに閉じなさい。

	「入金日」
転記項目	「入金金額(円)」
	「入金明細」

3. 基本仕様 2 の処理の後に、本日日付を「yyyymmdd」の書式で取得し、「問 3」フォルダ直下に下表の名前でフ ォルダを作成しなさい。その後、作成したフォルダ直下に入金データファイルを移動しなさい。

作成元	「問3フォルダ」直下
作成フォルダ名 y	yyyymmdd + [処理済み]

※[]は、固定の文字列を表します。

作成フォルダ名例) 20240524 処理済み



追加仕様

基本仕様 1、2、3 で使用したノード・ライブラリをそれぞれグループ化しなさい。グループ名は各基本仕様とする。

基本仕様1で使用したノード・ライブラリをグループ化する場合のグループ名 例)基本仕様1





